

稲・麦・大豆かわら版

～水稻編(出穂期前後の管理)～

2026.7.15発行
栃木県塩谷南那須農業振興事務所
経営普及部 0287-43-2318
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g55/>

<管内水稻生育診断ほ調査結果>

- ・コシヒカリの出穂期は前年や平年より早くなると予測される(表1、7/6幼穂長から推定)
- ・平年に比べ、草丈は平年並～短く、茎数は多い、葉齢はやや進んでいる、葉色(葉色板)は濃い(表2)。

表1 管内の出穂期予測

※那須烏山市は移植日が前年より6日遅いため参考値 ※出穂期：全茎の40～50%が出穂した時期

地域	品種	移植日	幼穂長 (7月6日時点)	予測される 出穂期	R7年産 出穂期	過去5年 平均出穂期
塩谷町	コシヒカリ	5/4	10.1mm	7月24日頃	7月28日	7月26日
さくら市	とちぎの星	5/12	(確認できず)	— (8月1日以降)	8月3日	8月1日
〔那須烏山市	コシヒカリ	5/10	1.6mm	7月30日頃	7月25日	7月25日〕

表2 水稻生育診断ほ調査結果(令和8年7月6日調査)

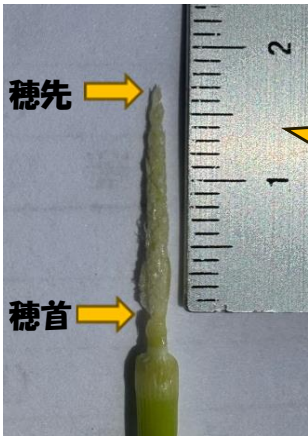
※塩谷町、さくら市の()内は平年比または平年差、那須烏山市は移植の遅れにより参考値・()内は前年比または前年差

調査地点	品種	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉齢	葉色 (葉色板)	生育診断値 (葉色×茎数)
塩谷町 (玉生)	コシヒカリ	5/4	72.2 (99%)	529 (117%)	11.8 (+0.6)	4.2 (+0.5)	2,235 (136%)
さくら市 (狭間田)	とちぎの星	5/12	62.8 (92%)	497 (111%)	11.5 (+0.4)	4.3 (+0.6)	2,146 (129%)
〔那須烏山市 (南大和久)	コシヒカリ	5/10	70.7 (77%)	521 (118%)	11.3 (-0.6)	4.0 (-0.1)	2,070 (114%)〕

表3 コシヒカリ出穂前日数と幼穂長の関係

※「新版安心イネづくり」より

幼穂長 (mm)	出穂期前日数
0.3	30日前
0.8	25日前
4	20日前
17	15日前
73	10日前

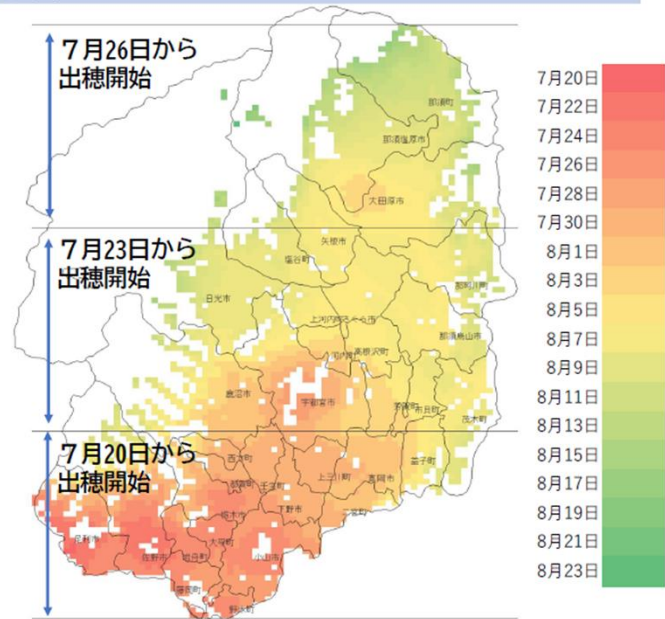


この場合は幼穂長
17mm(出穂期
15日前)

5月3日田植における出穂予測

品種：コシヒカリ

5月3日田植のコシヒカリは県南部は7月20日、県中部は7月23日、県北部は7月26日から出穂が始まると予測されます。



※メッシュ農業気象データシステムより、7月7日に取得したデータを用い、栃木県農業総合研究センター作成。
データ取得日までの積算データと今後の予測データに基づき作成していることから、移植日が遅くなるほど精度が劣ることに注意。
あくまで予測であることから出穂期が近づいたら幼穂長、圃場観察により判断を行う。

図1 コシヒカリ出穂予測
※農業総合研究センターによる予測

<今後の管理のポイント>

- ・水管理：落水時期（出穂期後30日以降）まで、間断かん水を基本とする。
- ・高温対策：出穂後に高温が予想される場合は、夜間かん水で地温を下げる。
- ・斑点米カメムシ類対策：薬剤防除と除草を組み合わせ、不稔や斑点米を防ぐ。

1 水管理・高温対策

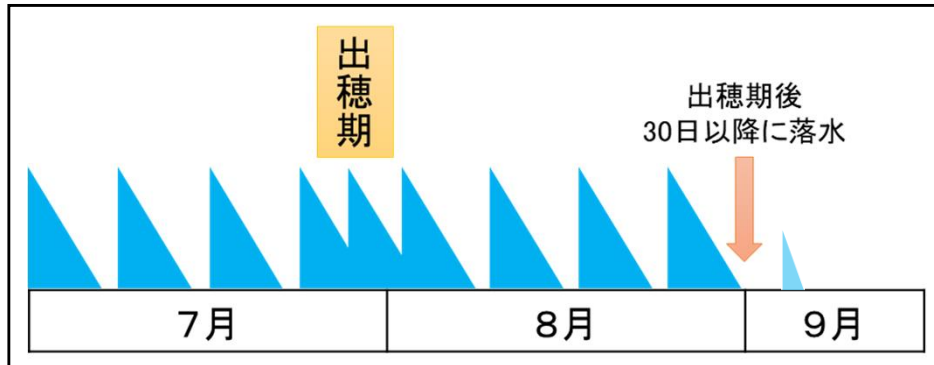


図2 水管理のイメージ

<水管理は間断かん水が基本！>

- ・落水時期（出穂期後30日以降）まで、引き続き間断かん水を行う。
※間断かん水：足跡に水がたまる程度まで自然に落水し、その後、入水を繰り返す。
- ・出穂期前後は最も水を必要とする時期なので、こまめに間断かん水を行う。

<高温対策は夜間かん水と収穫7～10日前までの走り水！>

- ・出穂期から20日間のは場内水温・地温を下げることで、胴割粒や白未熟粒の発生が少なくなるので、高温が予想される場合は夕方から夜間にかん水を行い、地温を下げる。
- ・落水時期は出穂期後30日頃とする。ただし、その後も高温・多照が続く場合は、収穫7～10日前まで走り水を行う。

2 病害虫対策

<斑点米カメムシ類は「薬剤防除」と「畦畔草刈り」を組み合わせ、防除をしましょう！>

- ・水田をよく観察し、斑点米カメムシ類を確認した場合は、薬剤防除を行いましょう。
- ・草刈りは、①水稻の出穂2～3週間前＋②水稻の出穂期頃の2回行いましょう。

	出穂前	出穂期	穂揃期	乳熟初期	乳熟後期以降
薬剤防除	イネカメムシ以外の斑点米カメムシ類			薬剤防除1回目 斑点米防止	薬剤防除2回目 斑点米防止
		イネカメムシ	薬剤防除1回目 不稔防止	薬剤防除2回目 斑点米防止	追加防除3回目 斑点米防止
畦畔除草	①草刈 出穂期2～3週間前		②草刈	※①②の草刈りができない場合は、水稻の出穂期10日前までに必ず草刈りを実施する	

図3 斑点米カメムシ類の総合防除体系 ※出穂期：全茎の4～5割が出穂した時期



カメムシ防除作戦 HP

写真1 栃木県内で発生する主要な斑点米カメムシ類（農業総合研究センター提供）